

4121 心模様ママチャリの旅：天橋立から綾部まで ①

12月10日火曜日、アトリエ久楽から、JR 円町まで、ママチャリ。

袋に収納して、記念写真。選択肢は、二つあった。

NHK 大河ドラマは、明智光秀と言う人物を中心に、ドラマが展開されるらしい。

どんな切り口なのか、信長・秀吉・家康、ほか、武将には興味がある。

滋賀県はじめ、関係の広報誌が、発表されている。これまで、ゆかりの地を、訪ねている。

そして、晩秋の天橋立。道中、列車のアクセスも良し。天候も、良いらしい。

園部駅では、霧で何も見えない、真っ暗な状況。即、決断。

綾部駅経由、西舞鶴へ。北近畿タンゴ鉄道に乗り換えて、宮津駅にて下車。

ママチャリを組み立て、天橋立へ。そして、股のぞき発祥の地・傘松公園まで足を伸ばした。

下記は、傘松公園からの眺め。



天橋立は、往復約5キロ。傘松公園には、上りは、ケーブルカー。下りは、歩き。

そして、天橋立から宮津経由、大江山・普甲峠を越えて、綾部駅までは、ママチャリと歩き。

急勾配のヘアピンカーブ・上り坂がつづいたが、無事、綾部駅に到着。

夜空には、見事なお月様、後ほど、ご紹介。



宮津街道は、宮津から、大江山を越えて、旧街道は、福知山に至る街道。
 かつて、宮津藩主の参勤交代や、西国三十三所の巡礼道として、江戸時代の主要道路だった。
 スキー場のある、普甲峠まで、時間が、かかりすぎた。下記は、参勤交代の案内板。

